

福間洸太郎 ピアノ・リサイタル

クリーヴランド国際コンクール

日本人初優勝 待望の単独公演!

2024. **5/19** 日

14:00開演 (13:30開場)

山口県立劇場

ルネッサながと

〒759-4106 山口県長門市仙崎10818番地1

© Rolf Schoellkopf

没後記念となる作曲家の名曲を組み込んだ 意欲的なプログラム
福間洸太郎の解説と卓越した技巧が 極上のひとときへいざなう—

Program

◆ 入場料 (全席指定・税込)

1階・2階席 5,000円/枚敷・バルコニー席 4,000円
高校生以下 (2階席U・V列) 2,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください

◆ チケット発売日時

友の会先行発売	2月17日(土)
一般発売	2月27日(火)

- ◎WEB: 24時間
(発売初日は9時から開始)
- ◎電話: 9時から17時まで
(発売初日は10時から開始)
- ◎窓口: 9時から17時まで
(発売初日は取扱なし 翌日より開始)

◆ プレイガイド

- ・ルネッサながと
- ・ローソンチケット (Lコード: 62115)
- ・チケットぴあ (Pコード: 260-943)
- ・NTAトラベル

ご予約・お問い合わせ
TEL: 0837-26-6001
<https://www.renaissance-nagato.jp/>

※演奏曲は変更となる場合がございます

* ベートーヴェン

ソナタ第14番「月光」嬰ハ短調 Op.27-2

* ショパン 《没後175年》

ワルツ第1番「華麗なる大円舞曲」変ホ長調 Op.18

ノクターン第2番 変ホ長調 Op.9-2

ノクターン第13番 ハ短調 Op.48-1

バラード第4番 へ短調 Op.52

— 休憩 —

* フォーレ 《没後100年》

ノクターン第1番 変ホ短調 Op.33-1

バラード 嬰へ長調 Op.19

* アルベニス 《没後115年》

イベリア第2集

1. ロンデーニャ 2. アルメリア 3. トゥリアーナ

ルードヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

1770年-1827年 ドイツ

ウィーン古典派を代表する作曲家で、日本では「楽聖」とも呼ばれる。古典派様式を高め独自の様式を築き上げた。ロマン派様式の前駆でもあり、後世の作曲家たちに広範な影響を与えた。

【ソナタ第14番「月光」嬰ハ短調 Op.27-2】

1801年作曲。「幻想曲風ソナタ」と題されていたが、後年にドイツの詩人が第1楽章に寄せた「ルツェルン湖（スイス）の月光の波に揺らぐ小舟のよう」という表現から「月光」の通称が広まった。楽章ごとにテンポが速くなるストーリー性のある展開で、ソナタ形式に縛られないロマン派的な表現に近い作品。「悲愴」「熱情」とともに「ベートーヴェンの三大ピアノソナタ」と呼ばれている。

ガブリエル・ユルバン・フォーレ

1845年-1924年《没後100年》 フランス

オルガニスト、教育家としても活躍した作曲家。9歳で入学した音楽学校でサン＝サーンスからも指導を受けた。ロマン派から印象派、近代音楽を繋ぐ存在として、同時代のフランスで最も進歩的な作曲家ともいわれる。1888年初演の「レクイエム」はモーツァルト、ヴェルディの作品とともに「三大レクイエム」と呼ばれている。

【ノクターン第1番 変ホ短調 Op.33-1】

1875年頃作曲。ロマン派的な作風。瞑想的な雰囲気から始まり、不安的な低音、優美な高音と移り変わる3部形式からなる。青年時代の優れた作品の一つに数えられる。

【バラード 嬰ヘ長調 Op.19】

1877年-1879年にピアノ独奏曲として作曲。1881年に管弦楽伴奏版を出版。初期の創作だが、情熱的で抒情性のあるフォーレらしさが表れた作品。

フレデリック・フランソワ・ショパン

1810年-1849年《没後175年》 ポーランド

前期ロマン派を代表するフランスで活躍した作曲家で、「ピアノの詩人」とも呼ばれる。ピアノ音楽の表現を追求し、新しい様式を生み出した。

【ワルツ第1番「華麗なる大円舞曲」変ホ長調 Op.18】

1833年作曲。ショパンにとって、初めて出版されたワルツ。舞踏としてのワルツの人気もあって、パリ、ライプツィヒ、ロンドンで次々と出版された。テンポの速い華やかな作品。

【ノクターン第2番 変ホ長調 Op.9-2】

1831年作曲。ショパンのノクターンの中で最も知られている甘美な作品。声楽を愛したショパンは当時のオペラから旋律の装飾法を取り入れ、演奏のたびに変化させていた。

イサーク・マヌエル・フランシスコ・アルベニス・イ・パスクアル

1860年-1909年《没後115年》 スペイン

スペイン近代民族主義楽派として活躍した作曲家。幼少期から才能を発揮し、世界各地を演奏して回っていた。ピアノ曲を多く作曲し、ヨーロッパの音楽界で高い評価を得ていた。

【イベリア】

1905年-1909年作曲。3曲を1組とする4巻12曲からなる組曲で、「12の新しい印象」という副題がつけられている。スペイン情緒あふれる独創的な作品。スペイン音楽のみならず近代ピアノ音楽の最高峰の一つとされており、難曲としても知られている。全12曲を通すと、約80分の演奏となる。

福間 洸太郎 〈ピアノ〉 Kotaro Fukuma , Piano



© Koutarou Washizaki

20歳でクリーヴランド国際コンクール日本人初の優勝およびショパン賞受賞。パリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学、コモ湖国際ピアノアカデミーにて学ぶ。これまでにカーネギーホール、リンカーン・センター、ウィグモア・ホール、サントリーホールなどでリサイタルを開催する他、クリーヴランド管、モスクワ・フィル、イスラエル・フィル、フィンランド放送響、NHK交響楽団など国内外の著名オーケストラと多数共演、50曲以上のピアノ協奏曲を演奏してきた。CDは「バッハ・ピアノ・トランスクリプションズ」（ナクソス）などをはじめ多数録音しており、2023年4月21日にはNAXOS JAPANより通算19枚目のCD「幻想を求めて - スクリャーピン&ラフマニノフ」（ナクソス）を世界同時リリース。そのほか、珍しいピアノ作品を取り上げる演奏会シリーズ『レア・ピアノミュージック』のプロデュースや、OTTAVA、ぶらあぼweb stationでの番組パーソナリティを務め、自身のYouTubeチャンネルでも、演奏動画、解説動画、ライブ配信などで幅広い世代から注目されている。多彩なレパートリーと表現力、コンセプチュアルなプログラム、また5か国語を操り国内外で活躍中。テレビ朝日系「徹子の部屋」や「題名のない音楽会」などメディア出演も多数。第39回日本ショパン協会賞受賞。2024年、日本デビュー20周年を迎え、秋に記念ツアーを予定。

公式サイト <https://kotarofukuma.com/>

公式ファンクラブ <https://shimmeringwater.net/>

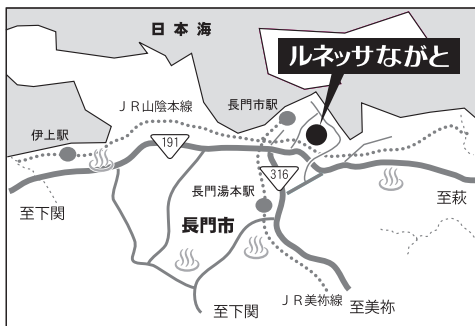
山口県立劇場

ルネッサながと

〒759-4106 山口県長門市仙崎10818番地1

TEL : 0837-26-6001

<https://www.renaissance-nagato.jp/>



公共交通機関でお越しの場合 ※長門市駅から車で約5分、徒歩で約15分

【飛行機】山口宇部空港→(バス15分)→宇部新川駅→(宇部線約10分)

→宇部駅→(山陽本線約10分)→厚狭駅→(バス約80分)→長門市駅

【新幹線】ひかりのぞみ新山口駅→(山陽本線約30分)→厚狭駅

→(美祿線代行バス約80分)→長門市駅

【JR在来線】●九州方面在来線各駅→下関駅(山陰本線約150分)→長門市駅

●鳥取・島根方面山陰本線各駅→東萩駅→(山陰本線約40分)

→長門市駅 ※小車駅から長門市駅間はバス代行輸送

お車でお越しの場合

※無料駐車場350台

【九州方面】中国自動車道美祿ICから約35分

【広島方面】中国自動車道美祿JCTから絵堂IC経由約30分

【萩方面】山陰自動車道三隅ICから約10分